

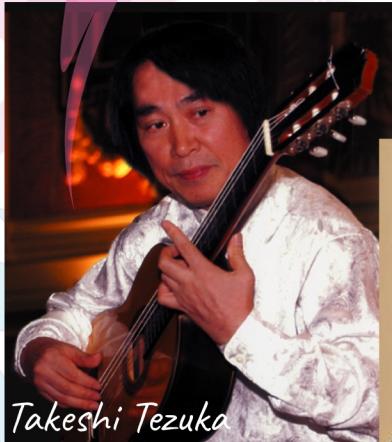
2022.7.8(金)
開演 18:30 (開場 18:00)

名手たちによる ~華麗なるスペイン音楽の夕べ~

Una noche de espléndida música Española

スペインよりピアニストのホセ・マヌエル・クエンカと、ギタリストのカルレス・ポンスを迎え、日西両国の名手たちによる一期一会となる、夏のスペシャル・コンサートをお届けします。プログラム前半はスペイン音楽のスペシャリスト、柴田杏里、手塚健旨が、『アランフェス協奏曲』や『ある貴紳のための幻想曲』など至高の名曲を高木洋子のピアノと共に奏でます。後半はホセ・マヌエルの天性の音楽性が際立つピアノソロ、タンゴのスペシャリストでもあるカルレスのギターソロ、そして二人のデュオでは『アンダルシアの夜』など濃密で心踊るスペインの大地へ！

[プログラム 詳細は裏面へ]



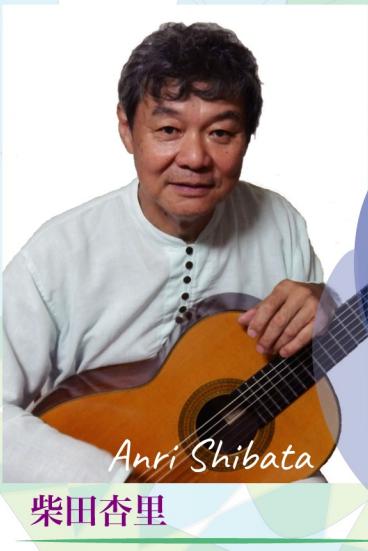
Takeshi Tezuka

手塚健旨



José Manuel Cuenca

ホセ・マヌエル・クエンカ



Anri Shibata

柴田杏里



高木洋子 Yoko Takaki



Carles Pons

入場料：一般 3,500 円 (全席自由／当日 4,000 円)

枚数限定販売 *栄区民券／3,000円

*学生券(就学児～高校生まで)／2,000円 [*リリス窓口受付のみ ~対象となる証明書をご提示のうえお求めください]

主催: プリマベーラ 後援: 横浜市栄区、スペイン大使館、横浜スペイン協会、日本スペインピアノ音楽学会、(株)現代ギター社
スペイン音楽こだまの会、日本・スペインギター協会、アランプラギター、カンパニージャ



栄区民文化センター リリス

JR本郷台駅前 徒歩3分



WEBご予約



<チケット取り扱い>

● プリマベーラ ☎ 080-6842-7330 ● カンフェティ ☎ 0120-240-540 (受付時間 平日 10:00 - 18:00)

● 横浜市栄区民文化センター リリス ☎ 045-896-2000 (9:00～21:00 *チケット購入は来館受付のみ)



Sociedad Japonesa de Música Española
para Japón
Diseño: Kiyoshiro

Profile

Programa

I

- ・ギター＆ピアノ：高木洋子＆手塚健旨
竹取物語（貴志康一）
エル・ビート（スペイン民謡）
アダージョ～アランフェス協奏曲より（J.ロドリゴ）

- ・ピアノソロ：高木洋子
アルハンブラの想い出（F.タレガ～高木洋子編）
フリア・フロリダ／大聖堂（A.バリオス～高木洋子編）

- ・ギター＆ピアノ：高木洋子＆柴田杏里
ある貴紳のための幻想曲（J.ロドリゴ）

II

- ・ギターソロ：カルレス・ポンス
ラ・ケンパルシータ（G.マトス）
ブエノスアイレスの夏（A.ピアソラ）

- ・ピアノソロ：ホセ・マヌエル・クエンカ
魅惑の踊り／儀礼の踊り
『ジブシー組曲』より（J.トゥリーナ）
タラント（F.クエンカ）

- ・ギター＆ピアノ：カルレス・ポンス＆ホセ・マヌエル・クエンカ
アンダルシアの夜（E.マルチエリ）
エボカシオン／フラメンコ舞曲／アラブの歌（F.クエンカ）
風の影（E.マルチエリ）

*演奏者の都合により曲目変更がある場合がありますが予めご了承ください

■ 手塚健旨／Takeshi Tezuka (Guitarra) <http://tezuka-guitar.com/>

札幌市出身。5年間スペインに留学。レヒーノ・サインス・デ・ラ・マーサ、ナルシソ・イエペス、ホセ・ルイス・ゴンザレスの各氏に師事。帰国後、コンサート及びギター教授活動を続ける傍ら音楽雑誌への執筆、CD解説も行う。現在は国内はもとより、ヨーロッパ各国、トルコ、南米などで多くのコンサートをもち、各国の主要国際ギターコンクールの審査員も務めている。著書には「スペイン音楽旅行」「スペイン音楽と美術の旅」（音楽の友社）などがあり、「フランシスコ・ターレガ」A.リウス著／翻訳 手塚健旨（現代ギター社）を手がけた。ギターソロ、他多数のCDを発売中。2013年11月、リナレス市のアンドレス・セゴビア財団より、アンドレス・セゴビア賞のメダルを授与。ギター専門誌「現代ギター」に多数執筆。

最近では、ギター教本「ターレガのギターレッスン／手塚健旨・編著」、「最も速く上達するターレガのテクニックによる毎日のギター練習」／手塚健旨・著を好評発売中。2021年7月、「手帳と手書き譜から辿る フランシスコ・ターレガ伝」発売。2021年、リナレス市より表彰され、セゴビア博物館に「Takeshi Tezukaの部屋」が作られる。

■ 柴田杏里／Anri Shibata (Guitarra) <http://www4.tokai.or.jp/anri-guitar/>

1951年東京生まれ。音楽家の両親のもと、3才よりヴァイオリン、ピアノを習い始める。14才の頃ピートルズに憧れ、エレキギターを独学で始める。

1970年スペインに渡り、マドリッド王立音楽院にてホルヘ・アリサ氏に師事。在西中、ナルシソ・イエペス、R.サインス・デ・ラ・マーサ、ホセ・ルイス・ゴンザレスの各氏に師事。'76年同音楽院を主席で卒業。第4回マヌエル・パウラ・ギターコンクール第1位、同時にパレンシア・フィルハーモニー賞受賞、第12回ターレガ国際ギターコンクール1位他、内外のコンクールで優勝・入賞多数。'81年に帰国。マドリッドのアテネオ・ホール、ロンドンのウェグモアホール、ニューヨークのカーネギーズ・ホール、リサイタルホール、ワルシャワ芸術アカデミー・ホールなどで招待演奏を行っている。'98年にはブラジル政府より第6回ヴィラ・ロボス国際ギターコンクールの審査員として招待され、同時にリオデジャネイロ、ヴィラ・ロボス博物館等でコンサートをおこなう。3rd CD「エル・メスティーソ」、4th CD「王子のおもちゃ」他、好評発売中。

■ ホセ・マヌエル・クエンカ／José Manuel Cuencas (Piano)

ホセ・マヌエル・クエンカは、コルドバ高等音楽院でピアノとクラリネットを学び、両楽器とともにキャリアの終わりに特別賞を受賞。スペイン各地を初め、ヨーロッパ各国、キューバ、イギリス、チェコ、スロバキア、アンドラ、アメリカ、南米各地、オーストリア、クロアチア、ハンガリー、ギリシャ、ウクライナ、デンマーク、トルコ、スウェーデン、レバノン、シリア、イスラム、フィリピン、日本など、世界各地で幅広い芸術活動を展開。ニューヨークのカーネギーホール、マドリッドの国立公会堂と王立劇場、トルコのアンカラにあるハチャッペ・オーディトリアム、イギリスのロンドン・サウスバンク・センターのパーセル・ルーム、アンドレス・セゴビア・ハウス・ミュージアムの開館記念オーディトリアム、バレンシアのパラウ・デ・ラ・ムジカ、日本のギター文化館など、一流の公共施設で演奏。弟のフランシスコ・クエンカとともに、スペイン音楽を中心に8枚のレコーディングを行い、マドリッドの "Dial Discos" S.A.から出版・販売され、日本のギター文化館でのライブを収録したビデオや、SearstarMusic TVで収録されたパリのファツィオリ・ギャラリーのDVDなどもある。本人が受賞している。サン・ファン・デ・リナレスのフルテ研究所の名誉教授に任命され、2007年には、ブエンテ・ジェニル（コルドバ）のマリア・ゴリス女性協会のレターIVで、"Dulce de Quince"という名誉ある賞を受賞。2009年には、エクスモ・デ・ブエンテ・ジェニル市から「Her Favourite」の称号と市の金メダルを授与される。又、2010年には、有名なリナレス出身のギタリストの名前を冠した財団から「アンドレス・セゴビア・メダル」が授与されている。

■ カルレス・ポンス／Carles Pons (Guitarra)

スペインのレリダに生まれ、早くからコンサート活動を行う。現在その活動はスペイン国内を初め、ベルギー、ポーランド、ドイツ、キューバ、イギリス、チェコ、スロバキア、フランス、アンドラ、アメリカ、ベネズエラ、オーストリア、ブラジル、クロアチア、ハンガリー、ギリシャ、ウクライナ、デンマーク、トルコ、イタリア、スウェーデン、レバノン、シリア、ポルトガル、イスラム、フィリピン、日本などで幅広い芸術活動を展開。オーケストラとの共演も多く、フランク・ロドリゲス、ジョルディ・コロメール、ファン・ホセ・オコン、ベラ・コラーレス、ミッセル・サンタルソラ指揮のもと、多くのギターコンサートを演奏。

著名なバンドネオン奏者のオルランド・ディ・ベージョと組んだDUO『El Tango』では、2019年に初来日公演ツアーを行っている。

イタリアのShevaよりCD《天使のボレロ》を好評発売中。

■ 高木洋子／Yoko Takaki (Piano) www.yoko-takaki.com

横浜市出身。3歳よりピアノをはじめ、10歳より4年間ブラジルのサンパウロで過ごし、作曲家でピアニストのアマラウ・ビエイラ氏らに師事。

北鎌倉女子学園高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。1996年よりスペインにてピアニスト、J.M.クエンカ氏にスペイン音楽を学び、以降スペインと中南米音楽を中心とした音楽活動を展開。国内、スペイン各地をはじめ、ヨーロッパ各地、南米のチリ、ボリビア、アルゼンチン、トルコ等で開催された多くのコンサートに出演し、マドリッドではアテネオ劇場でのリサイタルの他、2013年から2014年にかけては、日本スペイン交流400周年記念事業として両国で開催されたコンサートに各地で出演し、国際音楽フェスティバルに招かれマスタークラス、コンクール審査員も務めている。

CDは、スペイン音楽作品集「スペイン音楽紀行」、「バイサッヘ／風景」、中南米音楽作品集「天使のミロンガ」、P&Gスペイン音楽作品選集『鎌倉』他、レコード芸術準特選盤に選定された「クラベリートス」など多数。又、ビデオ「アランフェス協奏曲」、DVD「レイエンダ～伝説」では名ギタリスト、マリア・エステルと共演。著書「スペインの風景～音楽で彩る旅行ガイド」をヤマハ・ミュージックメディア社より好評発売中。日本スペイン音楽学会(JSSPM)理事。

会場案内図

